

本号は通常号とは異なり、教育特集と銘打っている。フォトニクスとはほど遠い内容も含まれている。便宜的に本紀要の名義を貸したようにも見えるが、必ずしもそうではない。

これまで本紀要で公開されてきた研究には学生や大学院生によってなされてきたものが多く含まれている。本号の山中理工学部長の巻頭言にもあるように、それは教員にとっては教育の成果でもある。教育は研究室に配属されて突然始まったわけではなく、入学以来の講義、実験実習、各種プロジェクトの積み重ねの上に成り立っている。これまでの教育を、このような観点から顧みる意味において、長く物理学の基礎教育に携わってこられた福田教授による力学教育の変遷や、グローバル システム デザイン学科（現在は改組によって多くが情報システム工学科に再編されている）の学科長であった山林教授によるプロジェクト教育の総括は時宜にかなったものと言える。

一方、本学独自のアクティビティーの多くの部分が教育手法やそのシステムにあることもまた事実である。全国的に注目されている e ラーニングシステムの構築や、学生の理科教育活動である理科工房はその最たるものであろう。そのような成果の上に現在の教職課程の成功があるともいえる。本号の 2 報告では、教職課程の現在に至るまでのプロセスが詳細に述べられている。広く大学教育に携わる者にとって参考になるであろうことを期待している。

編集委員

川辺 豊 (委員長・幹事)

山中 明生

山林 由明

大沼 友一郎

編集庶務担当

仲俣 里美

柏倉 喜美子

平沖 明子

千歳科学技術大学 フォトニクス研究所紀要 第7巻 第2号 (通巻8号)

平成 29 年 3 月 22 日発行

平成 29 年 7 月 21 日増補改訂

編集 フォトニクス研究所紀要教育特集編集委員会

発行者 千歳科学技術大学

〒066-8655 北海道千歳市美々758-65

電 話 0123-27-6003